

白浜レスキューネットワーク通信 2月号
〒649-2211 和歌山県西牟婁郡白浜町 3137-8
TEL&FAX0739-43-8981
<http://www.aikis.or.jp/~fujiyabu/nrsv1.htm>
e-mail yabiumi@yahoo.co.jp

理事長 藤藪庸一

郵便振替 00920-6-85589 口座名：白浜レスキューネットワーク
紀陽銀行白浜支店普通預金 589389 口座名：NPO特定非営利活動法人
白浜レスキューネットワーク

自殺者救済活動

2月1日～2月28日

電話件数 76件

保護件数 2件

- 8日、40代の男性を保護した。職場での人間関係がうまくいかず、相談に来た。50代の男性を保護した。一泊してから、必ずまた戻りますと、身の回りの整理に自宅に戻った後、連絡が取れていない。
- 15日、三段壁で40代の男性を保護した。統合失調症を患っており、幻聴による苦痛から逃れるために三段壁に訪れた。しばらく、共同生活に加わりながら今後の方向性を精神保健福祉士と検討していくことになった。

生活自立支援活動

2月1日～2月28日

滞在者数 13人(男性11人,女性2人)

自立 0人

自主退所 0人

- 15日に保護した男性は、持病の症状がひどく、食欲不振、睡眠不足の状態が2～3日続いた。その後、病院で処方された薬を服用したことで、症状が落ち着き、元気を少しずつ取り戻した。本人の意思と精神保健福祉士との連携により3月上旬に一度入院することが決まった。
- 朝、夕と新聞配達をしている男性は、毎日休むことなく続けて仕事に行っている。お給料ももらうようになり、少しずつお金を貯めている。

○まちなかキッチンで働く50代の男性が、近くの豆腐屋での朝の配達の仕事に就いた。朝4時から豆腐屋で、その後、まちなかキッチンでの仕事と、ハードな1日を送っているが、1日も休まずに続けている。引き続き頑張ってもらいたい。

○昨夏に共同生活に加わった20代の女性は、週3日、午前中のまちなかキッチンで働いている。体調と相談しながらではあるが、仕事に入った時は、きちんと自分の役割を果たしている。

自殺予防活動

・まちなかキッチン

弁当部門は、2月ということで営業日数がいつもより少なかったが、目標を今月も達成した。工事現場からの注文が多かったが、来月で工事が終了するところが多いため、今後の新規開拓場所を模索している。

惣菜部門は、今月も安定した売り上げがあった。午前中の作業と次の日の準備を今よりも早く切り上げることに意識して取り組んでいる。

・放課後クラブ「コペルくん」

毎日4～7人の子どもが参加した。6年生は小学校生活も残りわずかとなり、宿題の中身も少しずつ、6年間を振り返るものや、中学生に向けてのものに変化しており、季節の変わり目を実感した。また、2月下旬に「6年生を送る会」があった。1年生から6年生まで、それぞれが一生懸命取り組んでいる様子、普段のコペルでは見れない学校での様子を見ることのできた貴重な時間であった。

・相談電話

1日、8日、15日、22日に行なった。今月も1人の相談員が休まず電話相談にあたった。